



関大スポーツ

平成23年5月16日

平成23年5月16日(月曜日)  
 発行人 田中誠二 編集人 三村さつ紀

号外 カンスポ

# 女子 関西初制覇



飛日次手を遂に  
 躍になに倒け関柔  
 に向るしした西道  
 期け目た、！初部  
 待、標彼見宿制女  
 がさで女事敵覇子  
 かなあた優・をが  
 なるち勝同成つ  
 る全°を大しい

◆対戦成績◆  
 1回戦 2-0 大芸短大  
 準決勝 1-0 京産大  
 決勝 1-1 同大

宿敵・同大を決勝で破り、見事初優勝を果たした柔道部女子

柔道部

第19回関西学生優勝大会  
 5月15日  
 ベイコム総合体育館

5年連続優勝とあと一歩のところまで苦汁をなめつついた女子柔道部に逆転達成の瞬間が訪れた。4連覇を目指す同大を決勝で迎え、代表戦で見事に勝利。劇的な幕切れで創部初の快挙を達成した。

1回戦では大芸短大を迎える。「緊張して体が固かった」と高橋(杜)が語るように先鋒・上田(杜)は決め手を欠き、引き分けに終わった。しかし、高橋・堀田(法一)の両者が1本勝ちを収め、初戦を突破。

続く2回戦の相手は京産大。過去に対戦経験が無いため、立ち上がりから静かな展開が繰り返られる。上田・高橋が接ありを決め試合を優位に進めた。絶対調の大将・堀田は投げ技で一本を奪い、決勝進出を決める。

初優勝を誇る同大は、強豪・同大が相手となる。「今年も準備万全じゃないか」と高橋は不安をみせたが、全員が強い気持ちで試合に臨んだ。先鋒・上田は均衡した展開に持ち込むも一本を取られ、先手を許した。続く高橋は果敢な攻めをみせるが引き分けに終わる。土壇場に迫り込まれた同大だが3人目・堀田が固い技で一本を奪い、勝負の行方は代差が。

同大は主将の高橋が向かった。男子選手や周囲の応援を背に試合のペースを握る。彼れが見えた鉄鎧も持ち前の気合いで立ち向かう。最後まで集中力を切らさず、優勝へと導いた。

「(試合終了の瞬間は)実感が無かった(高橋)。待ち焦がれた勝利の瞬間を自分の手で勝ち取り、高橋に満面の笑みがこぼれた。

関大女子柔道部の新たな歴史を創った彼女たち。「ベスト4以上を目指したい」と主将は6月に行われる全日での目標を定めた。全国の舞台でさらなる快挙を目指す。

(堀田健也)

後援：スポーツ振興グループ